

第 125 回 九州・沖縄形成外科学会学術集会

プログラム・抄録集

2025 年 3 月 8 日(土)

会場 福岡大学 8 号館 3 階 831 教室

特別講演

アドラーに学び、職場での対人関係や指導・育成の悩みにさようなら！！

小倉 広 氏

会長 高木 誠司

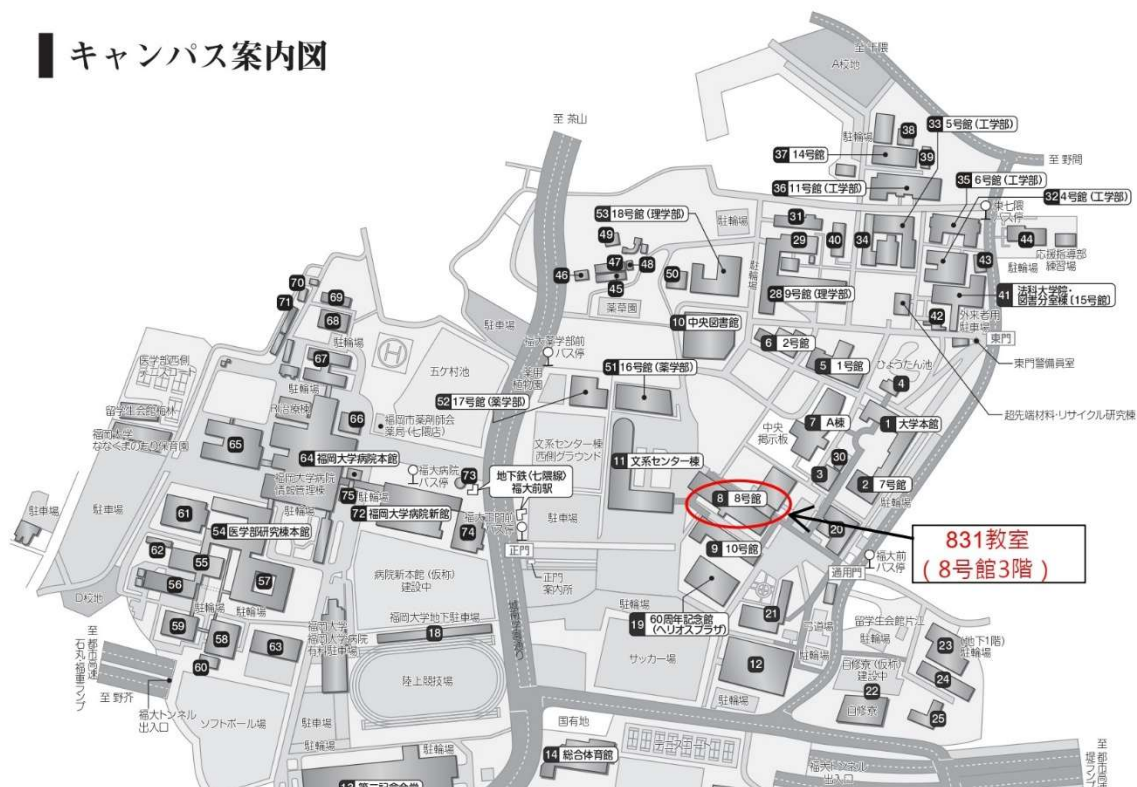
福岡大学医学部形成外科学講座

【会場のご案内】

福岡大学 8 号館 3 階 831 教室

福岡県福岡市城南区七隈八丁目 19-1

キャンパス案内図



■アクセス

地下鉄七隈線 福大前駅から徒歩 5 分。

(お車でお越しの場合は近隣コインパーキングをご利用下さい。病院駐車場の割引処理はございません。)

なお、会場には、エレベーターや、エスカレーターがないため、お手伝いが必要な方は事前に事務局までご連絡下さい。

以下 URL もしくは QR コードにて「経路案内」や「会場周辺のコインパーキングの案内」をご覧ください。

URL : <https://x.gd/LLCPe>



【学術集会の御案内】

【学術集会】

- ・受付は当日 11 時 45 分より福岡大学 831 教室前にて行います。参加費は 3,000 円を申し受けます。なお、研修医・医学生は参加無料です。ただし証明となるもの(身分証、学生証、証明書等)の提示が必要です。
- ・演者は九州・沖縄形成外科学会の会員に限らせていただきます。演者でまだ本学会の会員でない方は、事前に入会手続きを済ませてください。
- ・講演時間は 5 分、討論時間は 3 分とします。
- ・PC 受付の際に、学会誌掲載用の口演要旨(症例報告 200 字以内、その他 400 字以内)をご提出下さい。提出のない場合は、プログラム抄録で代用させていただきます。
- ・若手医師懇親会への参加申し込みは既に締め切っております。申し込み済みの方は、受け付けの際にお申し出下さい。懇親会の参加費 2000 円をお支払い頂きます。

【世話人会】

世話人会は 11 時 30 分より、福岡大学 8 号館 2 階 825 教室にて行います。

【演者の皆様へ】

- ・発表は全て PC プレゼンテーションで行います。Windows で作成したデータの持ち込み、または Windows、Macintosh の PC 本体持ち込みでの発表といたします。会場では Windows の PC (Windows10、PowerPoint2019)を準備いたします。
- ・お持ち頂けるメディアは USB フラッシュメモリのみです。メディアがウイルスに感染していないことをご確認のうえお持ち込みください。発表データは作成後、作成した PC 以外の PC で正常に動作することをご確認ください。
- ※動画データをご使用の場合、および Macintosh をご使用の場合には、ご自身の PC を演台で接続いただき、ご使用いただきます。映像の接続は HDMI 端子に限ります。上記端子に適合しない PC を持ち込む場合には必ずアダプタをご用意ください。
- ・発表の 1 時間前(第1セッションは 30 分前)までに PC 受付にて発表データのご提出、もしくは持ち込み PC の確認をお願いいたします。
- ・発表用の PC で使われたデータは学会終了後、主催者側で責任を持って消去いたします。

【第 125 回九州・沖縄形成外科学会学術集会事務局】

〒814-0180 福岡県福岡市城南区七隈 7 丁目 45 番 1 号

福岡大学病院形成外科学

担当 小柳 俊彰、医局秘書 安永 愛

TEL 092-801-1011(内線 2391) / FAX 092-801-7639

Email: 125keisei.kyushu@gmail.com

【九州・沖縄形成外科学会 今後の開催予定】

回	日程	開催地	会長(所属)
126	2025 年 7 月 19 日(土)	福岡	門田 英輝(九州大学医学部 形成外科)
127	2025 年 11 月 1 日(土)	嬉野	藤岡 正樹(長崎医療センター 形成外科)
128	2026 年 春	未定	兵藤 伊久夫(産業医科大学病院形成外科)
129	2026 年 夏	未定	上村 哲司(佐賀大学医学部 形成外科)
130	2026 年 秋	未定	林 稔(聖マリア病院 形成外科)

九州・沖縄形成外科学会世話人

2025 年 2 月現在

代表世話人

上村 哲司

副代表世話人

高木 誠司

監 事

清水 史明 力丸 英明

名誉会員

藤井 徹 平野 明喜 大慈弥 裕之 清川 兼輔 田中 克己

世 話 人

青木 恵美	伊東 大	上村 哲司	大島 秀男
檜山 和也	門田 英輝	黒川 正人	清水 史明
清水 雄介	大安 剛裕	高木 誠司	田邊 毅
林 稔	兵藤伊久夫	藤岡 正樹	増口 信一
森岡 康祐	守永 圭吾	力丸 英明	

幹 事

檜山 和也

(50 音順)

九州・沖縄形成外科学会会則

2013 年 3 月 9 日施行

2015 年 2 月 28 日改変

2022 年 3 月 12 日改変

2024 年 3 月 9 日改変

第 1 章 総 則

第 1 条（名称）

本学会は、名称を九州・沖縄形成外科学会（以下本会と略記する）と称する。

第 2 条（目的）

本会は形成外科学の進歩発展に貢献し、併せて一般社団法人日本形成外科学会（以下日形会）の会員相互の親睦を図ることを目的とする。

第 3 条（事業）

本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 学術集会を年 3 回開催する
2. 日形会が行う事業への協力
3. 他地区形成外科学会との連携
4. その他

第 4 条（事務局）

本会は、事務局を長崎大学医学部形成外科学教室内に置く。

第 2 章 会 員

第 5 条（会員種別）

本会の会員種別は次の通りとする。本会の会員は原則として日形会会員とするが、日形会会員以外でも本会の目的に賛同し、所定の手続きを経て会費を納入する者は会員と認める。

1. 正 会 員：日形会会員で、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県に在住し、本会の目的に賛同する者
2. 準 会 員：日形会会員で第 5 条第 1 項に規定した地域以外に在住する者、及び日形会の非会員で本会の目的に賛同する者
3. 賛助会員：本会の目的に賛同し、事業を賛助する個人、団体等
4. 当日会員：本会の学術集会当日のみの参加者
5. 名誉会員：本会に功績のあった正会員で、総会において承認された者

第 6 条（入会）

日形会に入会が認められ、第 5 条第 1 項に該当する者は、当該年度の会費納入により会員と認める。

第 7 条（退会）

第 5 条第 1 項に該当する地域を離れるときはその旨を事務局に届け出て、準会員となるか退会するかを申し出なければならない。また、第 3 条第 3 項により、他地区日形会からの正会員の転入を認める。会員はいつでも退会することができ、退会しようとする者は、その旨を本会事務局に届け出なければならない。会員は死亡、失喪宣言によりその資格を喪失する。

第 8 条（除名）

会員は、会費を 3 年以上滞納した時はその資格を失う。

第3章 役員

第9条（役員）

本会に次の役員を置き、当該年の3月31日に65歳未満である者とする。

1. 代表世話人 : 1名
2. 副代表世話人 : 1名
3. 監事 : 2名
4. 世話人 : 若干名
5. 幹事 : 1名

第10条（役員の選任・任期）

1. 代表世話人、副代表世話人、監事は世話人会において選出し、総会の承認を得る。その任期は2年とし、再任は妨げないが連続2期までとする。
2. 役員は日本形成外科学会評議員、日本形成外科学会理事長指名議員、本会学術集会長経験者及び推薦世話人が世話人となる。ただし、選出された会長が評議員でない場合、選出後6年間世話人となる。世話人の推薦及び幹事は世話人会の推薦により選出し、総会の承認を得て、代表世話人が委嘱する。
3. 学術集會会長は世話人会で選出され、選出後次回総会の承認を得る。また、本会学術集會の責任を負い、その任期は前回学術集會終了直後より当該学術集會終了までとする。世話人会で推薦された会長予定者は、総会の承認前でも世話人会に出席し意見を述べるができる。
4. 世話人会は会則に定める事項のほか、学会の運営に関する重要事項を審議する。
5. 世話人の任期は次のように定める。但し、定年は満65歳としその任期満了をもって退任する。
 - 1) 日形会九州・沖縄地区選出評議員 : 2年
 - 2) 日形会九州・沖縄地区理事長指名議員 : 2年
 - 3) 本会学術集會会長経験者 : 6年（学術集會承認年より）
 - 4) 推薦世話人 : 4年
6. 幹事は本会の庶務、会計その他を担当する。その任期は2年とし、再任は妨げない。
7. 特別の理由無く3回連続して本会世話人会を欠席した者は、本会世話人の資格を喪失する。

第4章 会議

第11条（会議）

本会の会議は次のとおりとする。

- (1) 総会
- (2) 世話人会

第12条（総会）

総会は毎年1回、原則として春の学術集會時に会長が招集し、代表世話人が議長となる。

1. 本会の総会は正会員をもって組織する。
2. 総会では、事業計画及び収支予算、事業報告及び決算、その他本会の業務に関する重要事項を報告し、承認を得なければならない。

第13条（世話人会）

世話人会は各学術集會開催時、年3回、原則として代表世話人が招集し、議長となる。

1. 本会は世話人をもって構成する。
2. 世話人会は会則に定める事項のほか、学会の運営に関する重要事項を審議する。
3. 世話人の任期は次のように定める。但し、定年は満65歳としその任期満了をもって退任する。
 - 1) 日形会九州・沖縄地区選出評議員 : 2年
 - 2) 日形会九州・沖縄地区理事長指名議員 : 2年
 - 3) 本会学術集會会長経験者 : 6年（学術集會承認年より）

- 4) 推薦世話人 : 4 年
4. 幹事は本会の庶務、会計その他を担当する。その任期は 2 年とし、再任は妨げない。
5. 特別の理由無く 3 回連続して世話人会を欠席した者は、世話人の資格を喪失する。

第 5 章 会 計

第 14 条 (経費の支弁)

本会の経費は本会の会費、有志の寄付金等によって支弁する。

第 15 条 (会員管理業務の一部委託)

本会は入会申込みの受付、会費の徴収等の会員管理業務の一部を日形会に委託するものとする。

第 16 条 (会計年度)

本会の会計年度は毎年 3 月 1 日に始まり、翌年 2 月末日に終わる。

第 6 章 会 則

第 17 条 (会則の変更)

本会の会則の変更は総会に諮り、出席者の 2/3 以上 (委任状可) の賛成を必要とする。

九州・沖縄形成外科学会会則 細則

2013 年 3 月 9 日施行
2015 年 2 月 28 日改変
2017 年 3 月 11 日改変
2021 年 7 月 10 日改変

第1章 会 費

- 第1条 本会の年会費は、次のとおりとする。
既納の会費は如何なる理由があっても返還しない。また、名誉会員からは会費を徴収しない。
- (1) 正 会 員：2000 円
 - (2) 準 会 員：2000 円
 - (3) 賛助会員：5000 円以上
 - (4) 当日会員：2000 円

第2章 学術集会の開催

- 第2条 本会は原則として、年3回学術集会を開催する。
1. 学術集会の開催は、春と夏に長崎大学形成外科、久留米大学形成外科・顎顔面外科、福岡大学形成外科、九州大学形成外科、産業医科大学形成外科、佐賀大学形成外科、大分大学形成外科で持ち回りとし、秋は他機関で行う。

第3章 会 議

- 第3条
1. 総会は、原則として当該年度の学術集会時に開催する。
 2. 世話人会は、以下の世話人によって構成される。
 - 1) 日形会九州・沖縄地区選出評議員
 - 2) 日形会九州・沖縄地区理事長指名議員
 - 3) 本会学術集会会長経験者（学術集会承認年から）
 - 4) 推薦世話人
 3. 世話人会は学術集会時の総会に先立って行われる。また、代表世話人が必要と認めれば随時臨時の世話人会を開催することができる。
 4. 世話人会は、世話人の過半数の出席により成立し、出席者の過半数の賛成により議事を決し、可否同数のときは代表世話人が決する。
 5. 世話人会は次の事項を審議する。
 - 1) 例会開催期日および担当機関の決定
 - 2) 細則の変更
 - 3) その他本会の運営に関する事項
 - 4) 収支予算・決算の承認

第4章 会 計

- 第4条 代表世話人は当該年度の収支決算について世話人会に報告し、総会にて承認を得る。
1. 学術集会が2月末日前に開催されるときは、会計年度に暫定期間を置くことができる。
（前年3月1日～翌年2月末日、2月末日～2月末日まで）

第5章 会員の異動

- 第5条 事務局は会員の異動について他地区の形成外科学会に連絡を行う義務を負う。

【日程表】

11：30-12：20	世話人会（福岡大学 8 号館 825 教室）
11：45～	受付開始
12：25～12：30	開会の辞 会長 高木 誠司
12：30～13：02	演題 1～4 座長 上原 幸（大分大学医学部附属病院 形成外科）
13：02～13：15	総会・休憩
13：15～13：55	演題 5～9 座長 森内 由季（長崎大学医学部 形成外科）
13：55～14：35	演題 10～14 座長 舟橋 ひとみ（浜の町病院 形成外科）
14：35～14：45	休憩
14：45～15：25	演題 15～19 座長 榎藤 理絵（福岡県済生会福岡総合病院 形成外科）
15：25～16：05	演題 20～24 座長 遠藤 淑恵（産業医科大学病院 形成外科）
16：05～16：15	休憩
16：15～17：15	特別講演 小倉 広 氏 アドラーに学び、職場での対人関係や指導・育成の悩みにさようなら！！
17：15～17：25	質疑応答
17：25～17：30	閉会の辞 会長 高木 誠司
18：30～	若手医師懇親会（18 時より受付開始）

【プログラム】

世話人会 (11:30~12:20)

開会の辞 (12:25~12:30)

会長:高木 誠司

セッション 1 演題 1~4 (12:30~13:02)

座長 上原 幸(大分大学医学部付属病院 形成外科)

演題 1 左中指に生じた骨軟骨性分離腫の一例

黒木 大地 (長崎大学病院 形成外科)

演題 2 Bowen 病が疑われた Onychomatricoma の 1 例

久保 博之 (熊本大学病院 形成外科)

演題 3 手背に生じた Desmoplastic fibroblastoma(collagenous fibroma)の 1 例

天願 翔太 (福岡徳洲会病院 形成外科)

演題 4 シヤント瘤血腫の 1 例

境 直隆 (熊本赤十字病院 形成外科)

総会・休憩 (13:02~13:15)

セッション 2 演題 5~9 (13:15~13:55)

座長 森内 由季(長崎大学医学部 形成外科)

演題 5 母指悪性末梢神経鞘腫術後に母指化術により再建を行った 1 例

福田 麻衣美 (JCHO 宮崎江南病院)

演題 6 PIP 関節拘縮に対し自家肋骨肋軟骨移植による関節再建を行なった 1 例

横山紗妃 (聖マリア病院)

演題 7 感染を合併した手背の広範なデグロービング損傷を pure skin perforator flap により再建した 1 例

坂井 勇仁 (社会医療法人 博愛会 相良病院 形成外科)

演題 8 母指尖部再建における腹部 Limberg flap の有用性

渡邊 龍志 (鹿児島市立病院 形成外科)

演題 9 下肢リンパ浮腫に対して側胸部からの血管柄付きリンパ節移植術を行った一例

的野 渚千 (産業医科大学病院 形成外科)

セッション 3 演題 10～14 (13:55～14:35)

座長 舟橋 ひとみ(浜の町病院 形成外科)

演題 10 左脛骨腓骨開放骨折 Gustilo type III C に対し受傷後早期の再建が奏功した 1 例

野田 慎太郎(済生会福岡総合病院 形成外科)

演題 11 下腿・足部の Gustilo-Anderson 分類ⅢB 型開放骨折に対して、遊離広背筋弁を双葉型にして再建した 1 例

岩本 直朗(大分大学 形成外科)

演題 12 深下腹壁動脈穿通枝皮弁における ICG クランプテストの有用性

伊藤 哲(産業医科大学病院 形成外科)

演題 13 当院におけるスムーズタイプ乳房インプラント導入後の臨床経過について

岡本 理沙(九州中央病院 形成外科)

演題 14 会陰部骨盤底再建における PAP flap+薄筋弁の有用性

谷 ありさ(福岡大学 形成外科)

休憩 (14:35～14:45)

セッション 4 演題 15～19 (14:45～15:25)

座長 権藤 理絵(福岡県済生会福岡総合病院 形成外科)

演題 15 眼窩内から篩骨洞に貫通した枯れ枝状創の治療経験

日吉 尚(国立病院機構長崎医療センター 形成外科)

演題 16 ベースボール縫合で再建した前脛骨筋腱断裂の 1 例

赤司 理菜(長崎みなとメディカルセンター 形成外科)

演題 17 鼻腔粘膜切開アプローチにより良好な整復が得られた鼻篩骨骨折の一例

村山 真由子(北九州総合病院 形成外科)

演題 18 頬部深層に損傷がおよぶ挫創の治療経験

藤田 環(宮崎大学医学部附属病院 形成外科)

演題 19 義眼患者に対する眼瞼下垂症手術の一例

村山 彩奈(福岡山王病院)

セッション 5 演題 20～24 (15:25～16:05)

座長 遠藤 淑恵(産業医科大学病院 形成外科)

演題 20 開心術後胸骨骨髓炎に対し、腸骨移植を行った 1 例

眞鍋 剛 (白十字病院 形成外科)

演題 21 下顎再建術後の再建プレート露出に対し創内持続陰圧閉鎖療法と PAT 移植が奏功した 1 例

久富 健太郎 (久留米大学 形成外科・顎顔面外科)

演題 22 熱傷後の踵骨壊死に対して perifascial areolar tissue(PAT)移植と同時植皮により創閉鎖した 1 例

白倉 広之 (佐世保市総合医療センター 形成外科)

演題 23 口蓋裂術後合併症としての口蓋瘻孔への対応と予防

田崎 幸博 (北九州市立八幡病院形成外科)

演題 24 高度側弯症手術に先行して合併する漏斗胸に対し Nuss 法を施行した 4 例

後藤 崇 (福岡市立こども病院 形成外科)

特別講演 (16:15～17:15)

座長 高木 誠司

アドラーに学び、職場での対人関係や指導・育成の悩みにさようなら！！

小倉 広 氏

質疑応答 (17:15～17:25)

閉会の辞 (17:25～17:30)

会長:高木 誠司

若手医師懇親会 (18:30～)

アドラーに学び、
職場での対人関係や
指導・育成の悩みに
さようなら！！

小倉 広

特別講演会



第125回九州・沖縄形成外科学会学術集会 特別企画

会期：2025年3月8日（土） 特別講演 16時15分開始
会場：福岡大学 8号館831教室

講師：小倉 広

「すごい傾聴」、「常勝チームの鬼100則」、「コーチングよりも大切なカウンセリングの技術」など、執筆図書は累計50冊以上
発行100万部超。プロフィールは右側QRコードをご覧ください。



【抄録】

セッション 1 演題 1～4 座長 上原 幸（大分大学医学部付属病院形成外科）

演題 1 左中指に生じた骨軟骨性分離腫の一例

○黒木 大地(クロキ ダイチ)¹⁾、葉石 慎也¹⁾、猪狩 紀子¹⁾、森内 由季¹⁾
西條 広人¹⁾、岩尾 敦彦¹⁾、樫山 和也¹⁾、上木 望²⁾

1) 長崎大学病院形成外科 2) 長崎大学病院地域病理診断支援センター

分離腫とは、組織の一部が正常な連続性を失い、他の組織内で異常増殖したものである。中でも骨組織と軟骨組織が増殖する骨軟骨性分離腫（Osteochondroma）は、これまでに頭頸部領域、特に口唇や舌への発生報告例が散見される。しかしながら手指への発生は極めて稀であり報告が確認されていない。本症例の発生機序や臨床的意義について報告する。

演題 2 Bowen 病が疑われた Onychomatricoma の 1 例

○久保 博之（クボ ヒロユキ）、水谷 望、大原 暉
坂本 佳奈、伊方 敏勝、増口 信一
熊本大学病院 形成外科

44 歳男性。受診 2 年前から左示指爪甲に黒褐色変化を自覚、徐々に拡大し爪甲の肥厚を認め、近医で Bowen 病が疑われ当科紹介受診。全摘生検を施行し、病理組織学的検査で Onychomatricoma と診断された。本疾患は爪母由来の良性腫瘍で、臨床的特徴として爪甲の肥厚や変色があり、Bowen 病などの悪性疾患と鑑別を要する。極めて稀な疾患であるため、若干の文献的考察を加えて報告する。

演題3 手背に生じた Desmoplastic fibroblastoma(collagenous fibroma)の 1 例

○天願 翔太(テンガン ショウタ)、田中 航太郎、古川 くるみ
小橋 啓太、杉原 佳奈、西村 剛三、塩沢 啓
福岡徳洲会病院 形成外科

症例は 43 歳男性。4 か月前より右手背に腫瘤を自覚し当院を受診した。長径 4cm 大の境界明瞭な弾性軟の腫瘤を認め、MRI では T1 強調像で筋と等信号、T2 強調像では低信号と高信号が混在して見られた。全切除生検の結果、背景に豊富な線維性基質を伴い、紡錘形細胞が疎に増殖し、免疫染色で α -SMA(+)、S100(-)、CD34(-)で desmoplastic fibroblastoma の診断であった。比較的稀で報告も少ないが、手背に生じる腫瘍の鑑別疾患の 1 つとして留意すべきであると思われ報告する。

演題4 シヤント瘤血腫の 1 例

○境 直隆(サカイ ナオタカ)、黒川 正人、新井 昂佑
熊本赤十字病院

シヤント瘤は透析患者のシヤント部に高頻度に見られる。今回われわれは、75 歳男性の閉鎖後の左前腕シヤントのシヤント瘤内に血腫を形成し、出血を繰り返す症例を経験した。同部の出血を繰り返したため、シヤント血腫形成部の全切除を行った。切除後は、皮膚欠損部に人工真皮を貼付した。再出血はなく経過したため、2 週間後に全層植皮術を施行した。閉鎖後のシヤント瘤部の出血は稀なため、若干の文献的考察を加えて報告する。

演題 5 母指悪性末梢神経鞘腫術後に母指化術により再建を行った 1 例

○福田 麻衣美（フクダ マイミ）¹⁾、大安 剛裕¹⁾
川浪 和子¹⁾、出光 茉莉江¹⁾、大田 智子²⁾
1)JCHO 宮崎江南病院 2)宮崎大学医学部附属病院

症例は 55 歳女性。腫瘍切除(母指 MP 関節での離断)後に、母指化術にて再建を行なった。術後 8 週で化学療法目的に紹介元の病院へ転院となった。術後 6 ヶ月時点で Q-DASH score18 点、つまみ動作も可能であった。母指化術は示指を神経血管茎とし、中手骨部で短縮して母指の位置に移行する手術である。早期社会復帰と機能再建の目的で選択し、患者の満足度も高い結果となったため考察を加えて報告する。

演題 6 PIP 関節拘縮に対し自家肋骨軟骨移植による関節再建を行なった 1 例

○横山 紗妃(ヨコヤマ サキ)、徳永 春奈、大原 卓也
渡邊 陽平、丸岡 潤平、香月 健亮、林 稔、高木 信介
聖マリア病院

症例は 57 歳男性、工作中ローラーに右示指・中指・環指を巻き込みデグロービング損傷を受傷した。右示指は末節骨、中節骨の複雑骨折を認め、観血的鋼線刺入を行ったが、術後 PIP 関節の拘縮を認めた。本症例は年齢が若く、利き手示指であることから、自家肋骨軟骨移植による関節再建を行なった。近年、外傷性関節拘縮に対しても、自家骨再建の適応が広がっている。良好な ROM 改善から、有効な治療法と考える。

演題 7 感染を合併した手背の広範なデグロービング損傷を pure skin perforator flap により再建した 1 例

○坂井 勇仁(サカイ ハヤヒト)^{1),2)}、町田 透²⁾
三重 岳²⁾、柳瀬 桜子¹⁾、野元 清子^{1),3)}

1) 社会医療法人 博愛会 相良病院 形成外科 2) 社会医療法人 恒心会 恒心会
おぐら病院 整形外科 3) 社会医療法人 恒心会 恒心会おぐら病院 形成外科

Pure skin perforator(PSP) flap は、2011 年に成島らによって報告されて以来、その薄さから手指の再建に頻用されている皮弁である。また近年、術前にドップラーエコーを用いて PSP を評価し、真皮直下で挙上する方法がもっとも短時間で安全な挙上法であることが山本らにより報告された。今回我々は、感染を合併した手背部の広範なデグロービング損傷を、ドップラーエコーを用いずに PSP を挙上し再建し得たため、そのコツと注意点を含めてここに報告する。

演題 8 母指指尖部再建における腹部 Limberg flap の有用性

○渡邊 龍志（ワタナベ タツシ）、森岡 康祐、岡村 祥子
岡本 峻、碓元 佐和、猪原 康司
鹿児島市立病院

【目的】母指指尖部の切断再建において、腹部皮弁は簡便かつ有用であることから、若干の文献的考察を加えて報告する。

【症例・方法】2002 年から 2024 年までに母指指尖部欠損の 3 例に対して腹部皮弁による再建を施行した。当科では術後の皮弁の捩れを回避するため、対側下腹部に浅下腹壁動脈を血管茎とする Limberg flap をデザインした。デザインに若干の工夫を加えることで、皮弁採取部閉鎖後の皮弁の捩れも解消し、骨移植も併用できる血流豊富で感染に強い皮弁を挙上した。

【結果】全症例で皮弁及び移植骨の生着が得られ、良好な経過を得た。

【考察】本法は定型かつ簡便であり、十分なサイズの皮弁を確保可能である。また術後の皮弁の捩れも回避できるため、皮弁壊死のリスクも減らすことができることから、母指指尖部の再建に有効であることが示唆された。

演題 9 下肢リンパ浮腫に対して側胸部からの血管柄付きリンパ節移植術を行った一例

○的野 渚千（マトノ ナチ）、松岡 雄樹、伊藤 哲
春原 誠、遠藤 淑恵、兵藤 伊久夫
産業医科大学病院形成外科

症例は 75 歳女性。子宮頸癌術後経過中に下肢浮腫が出現し、蜂窩織炎を繰り返していた。リンパ管静脈吻合術に加え側胸部からの血管柄付きリンパ節移植を行う方針とした。胸背動静脈を血管柄とするリンパ節弁を挙上し、移植床血管として外側大腿回旋動脈下行枝を用いて大腿部に移植した。今回、下肢リンパ浮腫に対し側胸部からのリンパ節移植術にて術後良好な結果が得られたため若干の文献的考察を加え報告する。

演題 10 左脛骨腓骨開放骨折 Gustilo type III C に対し受傷後早期の再建が奏功した 1 例

○野田 慎太郎（ノダ シンタロウ）¹、岡村 友保子¹、權藤 理絵¹、力丸 英明²
1) 済生会福岡総合病院 形成外科 2) 久留米大学 形成外科・顎顔面外科

症例は 53 歳の男性。交通外傷により左下腿に開放骨折 Gustilo type III C を受傷した。搬入後直ちに血管外科で血行再建術が施行され、受傷後 24 時間以内に当科で広背筋皮弁による軟部組織の再建を施行した。再建後は複数回のデブリードマンを必要としたが、自力歩行可能となり受傷後 5 ヶ月で自宅退院となった。本症例の経過および受傷後早期の軟部組織再建について考察する。

演題 11 下腿・足部の Gustilo-Anderson 分類ⅢB 型開放骨折に対して、遊離広背筋弁を双葉型にして再建した 1 例

○岩本 直朗（イワモト ナオアキ）、清水 史明、上原 幸
呉 偉民、野中 侑紀、秋篠 宏介、三浦 莉理、木下 絵里子
大分大学形成外科

Gustilo-Anderson 分類ⅢB 型の開放骨折に対しては、血流の豊富な組織による再建が重要となる。交通外傷などの高エネルギー外傷では、受傷部位が複数箇所にも及ぶこともあり、再建方法の検討が必要となる。今回我々は、下腿・足部の 2 箇所が生じた Gustilo-Anderson 分類ⅢB 型の開放骨折に対して、遊離広背筋弁を双葉型にして再建した症例を経験したため、考察を加えて報告する。

演題 12 深下腹壁動脈穿通枝皮弁における ICG クランプテストの有用性

○伊藤 哲（イトウ テツ）、松岡 雄樹、的野 渚千
春原 誠、遠藤 淑恵、兵藤 伊久夫
産業医科大学病院 形成外科

通常、深下腹壁動脈穿通枝皮弁（DIEP 皮弁）を用いた乳房再建では、ZONE Ⅲの皮弁量が必要であるが、下腹部正中癒痕を有する患者の中には、ZONE Ⅲに血流が供給されない症例もある。当院では、下腹部正中癒痕を有する患者に対しては、術中に ICG クランプテストを行い ZONE Ⅲへの血流供給の有無を確認し、供給されない場合は皮弁内血管吻合を行い、ZONE Ⅲ以遠の血流が供給されるようにしている。今回、同テストを行った症例を経験したので報告する。

演題 13 当院におけるスムーズタイプ乳房インプラント導入後の臨床経過について

○岡本 理沙（オカモト リサ）、篠原 とわ

九州中央病院 形成外科

2019 年 7 月 24 日、乳房インプラント関連未分化大細胞型リンパ腫に伴うマクロテクスチャードタイプインプラントの販売停止を受け、当院でもテクスチャードタイプに代わり、スムーズタイプの乳房インプラントを用いた乳房再建を実施してきた（2019 年 8 月～2024 年 12 月、75 症例）。これまでのスムーズタイプインプラントによる乳房再建症例を振り返り、その合併症や形態の臨床経過について文献的考察を加えて報告する。

演題 14 会陰部骨盤底再建における PAP flap+薄筋弁の有用性

○谷 ありさ（タニ アリサ）、谷村 雄太、室田 啓介

小柳 俊彰、鈴木 翔太郎、大山 拓人、高木 誠司

福岡大学 形成外科

【目的】会陰部骨盤底再建では volume のある皮弁での再建が重要であり、有茎腹直筋皮弁が最も汎用されているが、W ストーマや複数回術後の瘢痕により使用できない場合も多い。今回当院で腹直筋および大腿深動脈穿通枝皮弁（PAP flap）+薄筋弁で再建した症例を報告する。

【方法】2016 年 5 月～2024 年 9 月の期間に当院で会陰部、骨盤底を再建した 9 症例について後向きに検討した。

【結果】原疾患は直腸癌 5 例、転移性直腸腫瘍 1 例、肛門管癌 1 例、痔瘻癌 2 例であり、再建方法は有茎腹直筋皮弁 7 例、PAP flap+薄筋弁が 2 例であった。術後合併症は皮弁部分壊死が 2 例、感染が 1 例、創離開が 2 例であったが、追加の皮弁術を必要とする症例はなかった。

【考察】PAP flap は痩せ型でも volume のある血流の安定した皮弁であり、左右から採取可能で薄筋弁と組み合わせることで骨盤底の筋体充填も可能である。会陰部骨盤底欠損に対する再建方法として今後有用な選択肢の一つであると考えられた。

セッション 4 演題 15～19

座長 榎藤 理絵
(福岡県済生会福岡総合病院 形成外科)

演題 15 眼窩内から篩骨洞に貫通した枯れ枝状創の治療経験

○日吉 尚(ヒヨシ ナオ)、藤岡 正樹、藤原 洸平、古賀 一史、西園 馨子
国立病院機構長崎医療センター 形成外科

転倒して左内眼角部から眼窩に刺さった枯れ枝が眼窩内壁を貫通し、篩骨洞に至った状創を経験した。来院時には眼窩内には木片が散在していたので、全麻下に緊急手術を要した。このような汚染創では一般の創でも感染等に十分な配慮を要するが、眼球近傍の感染症の場合は受傷時に問題がなくても遅発性に視力障害を来す特有な合併症が生じることがあるので紹介する。

演題 16 ベースボール縫合で再建した前脛骨筋腱断裂の 1 例

○赤司 理菜(アカシ リナ)、吉野 健太郎、熊本 万由子、中野 基
長崎みなとメディカルセンター 形成外科

症例は 81 歳男性。バイクの転倒で、腓骨開放骨折、前脛骨筋腱断裂を受傷した。緊急で骨接合術行われ、当科は前脛骨筋腱の再建術を担当した。前脛骨筋腱は停止部で断裂、アンカー固定および非吸収糸による Krackow stitch (ベースボール) 縫合で再建した。足関節の可動域訓練は術後 6 週目で開始し、術後 3 カ月の時点で足関節の背屈は可能であった。前脛骨筋腱断裂は稀な病態であり、足部での腱縫合方法を含め若干の文献的考察を加えて報告する。

演題 17 鼻腔粘膜切開アプローチにより良好な整復が得られた鼻篩骨骨折の一例

○村山 真由子(ムラヤマ マユコ)、吉牟田 浩一郎
信國 里沙、石井 美里、吉田 大作
北九州総合病院 形成外科

鼻篩骨骨折に対するアプローチ方法として、主に眼窩内側切開や鼻根部切開、必要に応じ眼窩下縁切開や口腔前庭切開等が用いられる。しかし陥凹偏位した鼻根部の骨片に対して、これらのアプローチのみでは整復に難渋する場合がある。今回われわれは、鼻腔粘膜切開により良好に整復し得た鼻篩骨骨折の一例を経験した。骨片の裏面にアプローチできるため前方挙上が容易となり、整復法の一つとして有用であると考えられたため報告する。

演題 18 頬部深層に損傷がおよぶ挫創の治療経験

○藤田 環（フジタタマキ）¹⁾、伊東 大¹⁾、伊東憲子¹⁾、中村 雄²⁾

1) 宮崎大学医学部附属病院 形成外科 2) 耳鼻咽喉科

今回我々は、頬部深層に損傷がおよぶ挫創を治療したので、若干の文献的考察を加え報告する。症例は48歳男性、コンクリートカッターが跳ね返り、右頬部から下顎部にかけて約12cmの挫創を受傷。耳下腺管断裂が疑われ当院耳鼻咽喉科を受診後、当科紹介初診。上口唇挙上不良を認めたが、局麻下顕微鏡下に耳下腺管を縫合し、顔面神経は縫合せず外来通院フォローした。術後半年が経過したが、顔面神経麻痺は無く良好に経過している。

演題 19 義眼患者に対する眼瞼下垂症手術の一例

○村山 彩奈（ムラヤマ アヤナ）、伴 楓子、石原 早佳

森永 絵理、衛藤 明子、大慈弥 裕之

福岡山王病院 形成外科

症例は、17歳女性。左小眼球症に対して義眼を装用していた。同側に先天性眼瞼下垂を合併しており、瞼裂が狭小化していた。開瞼時の左右差改善を希望して来院した。挙筋機能は右15mmに対し、左5mmであった。治療は、左眼の挙筋前転術と重瞼作成をおこなった。手術は義眼を挿入した状態で行い、術中の開瞼を目安に調整した。術後、開瞼は拡大し整容的改善を得ることができた。

演題 20 開心術後胸骨骨髓炎に対し、腸骨移植を行った 1 例

○眞鍋 剛（マナベ ツヨシ）¹⁾、伴 楓子¹⁾、高木 誠司²⁾

1) 白十字病院 形成外科 2) 福岡大学病院 形成外科²⁾

四肢骨髓炎の治療において腸骨移植はよく用いられるが、開心術後の感染性胸骨骨髓炎に対し、腸骨海綿骨移植を行い、治療を行った経験を報告する。症例は 71 歳男性、開心術後に感染性胸骨骨髓炎をおこし、皮膚瘻を形成、難治性のため当科紹介となった。開心術を行う症例は慢性的な内科的併存疾患が多く、長時間にわたる手術は術後合併症のリスクを高める。適応を選べば手術侵襲が少なく、有用な手段ではないかと考える。

演題 21 下顎再建術後の再建プレート露出に対し創内持続陰圧閉鎖療法と PAT 移植が奏功した 1 例

○久富 健太郎（ヒサトミ ケンタロウ）、田中 啓二郎

右田 尚、守永 圭吾、力丸 英明

久留米大学 形成外科・顎顔面外科

症例は 69 歳男性。下顎骨区域切除に対し再建プレートと大胸筋皮弁で再建した。術後 6 ヶ月時に、下顎正中部の再建プレートが感染を伴って露出した。これに対し創内持続陰圧洗浄療法によって感染の鎮静化を図り、二期的に PAT と分層植皮術を行うことで治癒し得た。現在術後 3 ヶ月経過している創部に問題は生じていない。治療経過を文献的考察とともに報告する。

演題 22 熱傷後の踵骨壊死に対して perifascial areolar tissue(PAT)移植と同時植皮により創閉鎖した 1 例

○白倉 広之（シラクラ ヒロユキ）、木下 直志、安楽 邦明

佐世保市総合医療センター 形成外科

症例は 77 歳女性。入浴中に体動困難となり、背部から両側足底部までの 14%TBSA 深達性Ⅱ度～Ⅲ度の熱傷を受傷し当院搬送となった。両側の踵骨壊死に対して、腐骨除去後の海綿骨上に PAT 移植と同時植皮を行い創閉鎖した。生着は良好で、現在、自立歩行可能となり、潰瘍形成は認めていない。PAT 移植は腱や骨露出部に対する再建方法としての報告が多くみられるが、踵部熱傷に対する報告例は無く、有用であると考えたため報告する。

演題 23 口蓋裂術後合併症としての口蓋瘻孔への対応と予防

○田崎 幸博（タサキ ユキヒロ）、宗 雅、西野 優実、浅部 浩明

北九州市立八幡病院 形成外科

口蓋裂手術の術後に生じる問題として鼻咽腔閉鎖機能不全や顎発育障害などとともに比較的多くみられるのが瘻孔形成であり、瘻孔の残存によって呼気や飲食物の鼻漏出を生じることになる。自験例から硬口蓋や軟口蓋に瘻孔が生じ対応した症例を提示し、それらの原因を検証するとともに予防策を述べる。硬口蓋中間顎周囲に生じるものは顎裂のギャップにより初回手術ではやむを得ないものもあるが、術前矯正や粘骨膜弁のデザイン、移動位置により対応できることもある。軟口蓋では正中の前方に生じやすいが、瘻孔の原因となる上皮の迷入を避けるため、垂直マットレス縫合を多用するという基本的な手技も重要となる。その際、鼻腔側粘膜の垂直マットレス縫合は運針が異なることには注意が必要である。

演題 24 高度側弯症手術に先行して合併する漏斗胸に対し Nuss 法を施行した 4 例

○後藤 崇（ゴトウ シュウ）、平田 亮磨、川上 善久

福岡市立こども病院 形成外科

脊柱側弯症とは一般に三次元的な脊柱のねじれを呈した状態で、回旋を伴う側方への弯曲が生じる病態を指す。レントゲン写真で側弯の弯曲度を Cobb 角で測定し、45～50度を越える高度側弯では、体幹の短縮やバランス不良に加えて呼吸機能の低下が避けられず、日常生活動作の障害となるため早期の手術療法が必要となる。側弯症に漏斗胸が合併することはしばしば知られており、側弯症手術で脊柱を矯正する際に漏斗胸の胸部陥凹があると、挟み込まれるようにして心臓が圧迫され術中心停止のリスクがある。そのため、当院では高度側弯症手術に先行して胸部陥凹改善目的に漏斗胸手術（Nuss 法）を行うことがある。今回、これまでに経験した 4 症例について、側弯症があることによる Nuss 法手術操作の特殊性や術後トラブルについて文献的考察を加えながらまとめる。

謝辞

第 125 回九州・沖縄形成外科学会学術集会を開催するにあたり、下記の企業からご協賛いただきました。ここに厚く御礼申し上げます。

第 125 回九州・沖縄形成外科学会学術集会
会長 高木 誠司

協賛企業一覧（五十音順 敬称略）

【展示・プログラム広告】

アルケア株式会社
アルフレッサファーマ株式会社
ガデリウス・メディカル株式会社
株式会社カネカメディックス
株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング
グンゼメディカル株式会社
コンバテックジャパン株式会社
マルホ株式会社
ロート製薬株式会社

【プログラム広告】

アッヴィ合同会社
科研製薬株式会社
株式会社キシヤ
株式会社ジェイエスエス
株式会社ジェイメック
株式会社ベアーメディック
株式会社モルテン
シネロン・キャンデラ株式会社
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
スミス・アンド・ネフュー株式会社
センチュリーメディカル株式会社
ソルベントム合同会社

MAPS

Medical Aesthetic Professional Series(MAPS) とは

美容医療に関心を持つ医師を対象に
大学や学会等と連携して提供している教育プログラム。

美容医療に関する様々な講義を通じて現状を理解し
これからの美容医療のあり方・携わり方を
広く考える機会としていただくことを目的としています。

患者さんが最善の美容医療を受けるための
一助となることを願っております。

開催日

2025年7月20日(日)

開催時間

10:30 - 17:45

開催場所

福岡大学病院 福大メディカルホール

〒814-0180 福岡県福岡市城南区七隈7-45-1

【アクセス】福岡市営地下鉄七隈線 福大前駅 2番出口から徒歩

時 間	講義テーマ	演 者	ご講義 時 間	ご所属
10:30	開会		5分	
10:35	オープニングリマックス	高木 誠司 先生	5分	福岡大学医学部 形成外科学講座
10:40	形成外科と美容外科の両立	清水 雄介 先生	60分	琉球大学大学院 医学研究科 形成外科学講座
11:40	日本の美容医療の問題点と未来	當山 拓也 先生	60分	当山美容形成外科
12:40	昼食		60分	
13:40	身体醜形障害・醜形恐怖	松永 寿人 先生	60分	兵庫医科大学 精神科神経科学講座
14:40	形成外科医が「美」について考える	青木 律 先生	60分	グリーンウッドスキンクリニック立川
15:40	休憩		25分	
16:05	美容医療における合併症・副作用・後遺症と症例 ～大学病院での美容外科・美容後遺症診療～	朝日 林太郎 先生	60分	日本医科大学 形成外科学講座
17:05	法的な観点でみる美容医療	弁護士 堀尾 貴将 先生	30分	森・濱田松本法律事務所
17:35	クロージングリマックス	高木 誠司 先生	10分	福岡大学医学部 形成外科学講座
17:45	閉会			

二次元コード



参加ご希望の方は左記の二次元コードまたは下記URLから参加登録をお願いいたします。

<https://jform.net/maps-0720/>

【参加資格】

九州・沖縄形成外科学会に所属されている方で、大学医局や研修プログラムに所属して形成外科医として病院勤務をされている方とします。
美容医療を主たる生業とされている方はご遠慮ください。

【定員】100名

【参加締め切りについて】

- ・一次参加登録締め切り日: 4月18日(金)
 - ・二次参加登録締め切り日: 5月30日(金)
 - ・最終参加登録締め切り日: 7月11日(金)
- ※定員を超えた時点で抽選とさせていただきます。

【参加費】無料

【問い合わせ先】

アッヴィ合同会社 アラガン・エステティックス メディカルアフェアーズ MAPS事務局
株式会社コンベンションリンケージ内
〒102-0075 東京都千代田区三番町2
E-mail: araganmaps@c-linkage.co.jp

エスアイ・メッシュ SI-Mesh

創傷用シリコーンゲルメッシュドレッシング
Silicone-Faced Wound Dressing Mesh Type

繊細な創傷管理に貢献する 非固着性ドレッシング

《エスアイ・メッシュ》は、メッシュ構造の
創傷用シリコーンゲルメッシュドレッシングです。
ドレッシングの創部への固着や、貼付中のズレ・浮きなどを低減し、
創傷治療ドクターが望む、創傷管理の実現に貢献します。

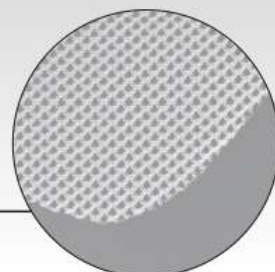
創部への固着を防ぎ、
剥離時の組織損傷を低減



扱いやすい設計で、効率的な処置に貢献



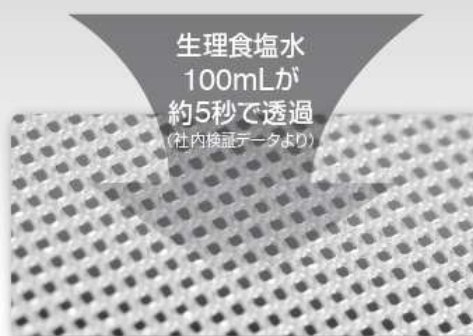
カットしてもほつれにくい編み構造



適度な密着性と透過性で、ズレや浮きを防ぐ



肌のシワに追従する密着性



生理食塩水
100mLが
約5秒で透過
(社内検証データより)

《エスアイ・メッシュ》の
粘着面には、「マイルドピール」を
採用しています。



Mild Peel

皮膚への思いやり

マイルドピールは、
生体適合性の高いシリコーンの
粘弾性制御により、
固定と低剥離刺激を両立した
組織損傷リスクを低減する粘着技術です。

保険適用 特定保険医療材料：非固着性シリコンガーゼ
機能区分：平坦部位用、広範囲熱傷用

※ご使用の際は、必ず添付文書をお読みください。

管理医療機器／医療機器認証番号：227ADBZX00013000

アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19F 〒130-0013
TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825

お問い合わせ：コールセンター

フリーダイヤル

0120-770-863

土・日・祝日を除く
午前9：00～午後5：00



alfresa

Strong

高い力学的強度と伸びにくい特性を有し、
生体内で長期間安定した強度を有します。

Flexible

柔軟なケーブル形状は、
術中・術後の軟部組織損傷の危険を軽減すると共に
ケーブルによる術野の妨げを防ぎます。

X-Ray

金属アーチファクトがなく、
X-Ray透過性により術後の画像診断に有効です。

Knot

DLSK(ダブルループスライディングノット)を用いることで、
ケーブルの仮固定、増し締め操作が容易です。

Cable System

専用締結器および誘導器械のみの
シンプルなシステムです。

体内固定用ケーブル

ネスプロン[®]ケーブルシステム

NESPLON[®] Cable System

医療機器承認番号21200BZZ00270000

高度管理医療機器 単回使用医療機器

滅菌済

ご使用に際しては必ず添付文書をお読みください。

® 登録商標

製造
販売元 **アルフレッサ ファーマ株式会社**
大阪市中央区石町二丁目2番9号 〒540-8575

〈資料請求先〉
アルフレッサ ファーマ株式会社
営業本部 メディカルデバイス営業統括部 MD推進部
TEL 06-6941-5452 FAX 06-6941-4866
URL <https://www.alfresa-pharma.co.jp/>



S&T 
PART OF STILLE GROUP



スイス **S&T** 社はスウェーデン **Stille** 社のグループ会社です。
マイクロサージャリーのパイオニアとして、マーケットリーダーとして、
S&T は 1966 年より高品質の製品を開発し製造してきました。
日本における S&T 製品の輸入総販売代理店は、ガデリウス・メディカル株式会社です。




enova

ENOVAヘッドライト

販売名: ENOVAヘッドライトシステム
届出番号: 14B1X00004000120



6100 K / CRI-75 と 4500 K / CRI-95 の二色を用意
明るさが違う 3 モデルを用意
照射角を自由自在に調整可能

 **GADELIUS**

ガデリウス・メディカル株式会社
www.gadeliusmedical.com

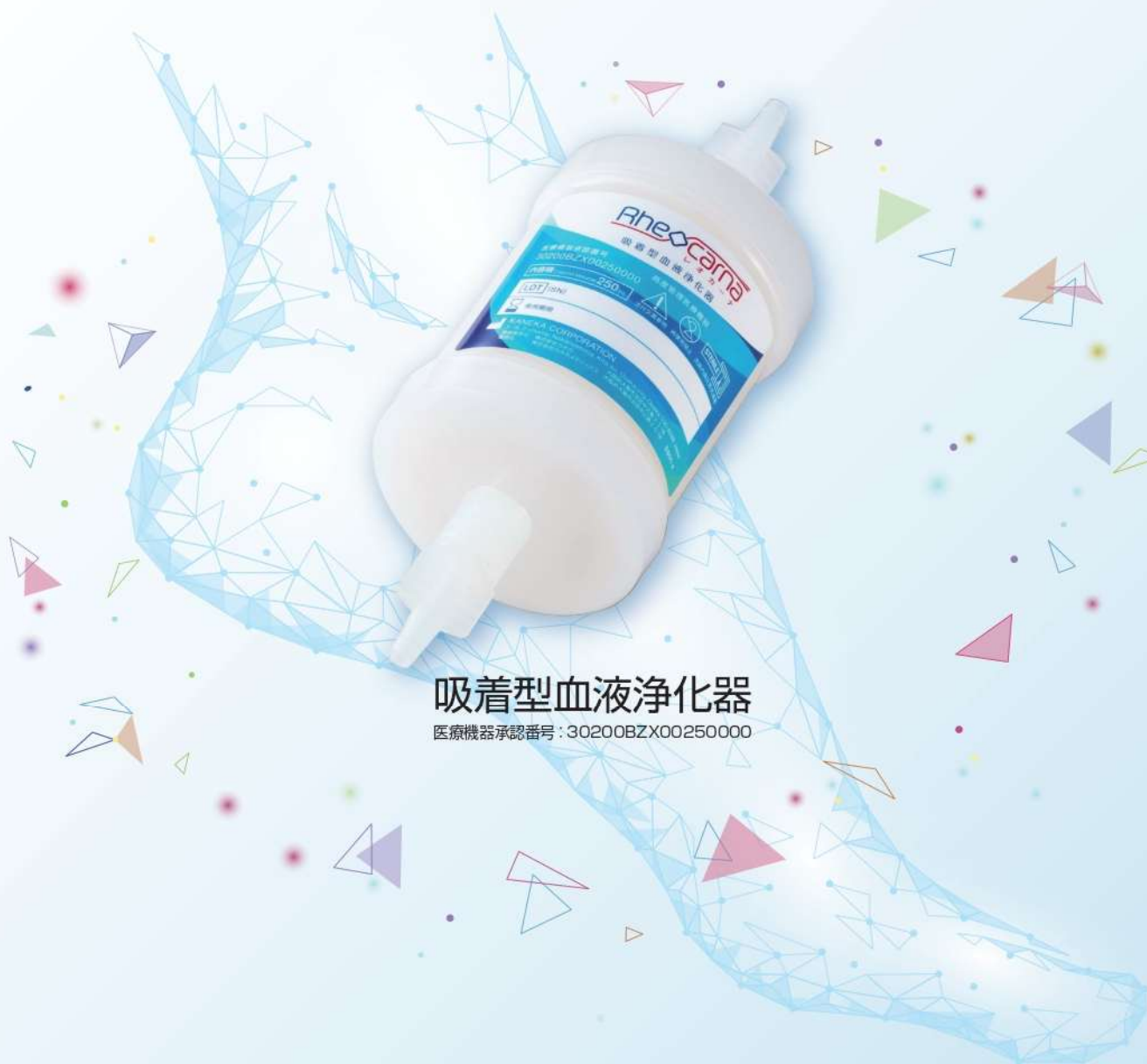
東京本社 〒107-0052 東京都港区赤坂 7-1-1 (青山安田ビル)

お問い合わせ先: **042-769-3223**



CLTI*治療に新たなオプションの誕生

*包括的高度慢性下肢虚血



吸着型血液浄化器

医療機器承認番号：30200BZX00250000

製造販売元

株式会社 **カネカ**

〒530-8288 大阪市北区中之島2-3-18

TEL.06-6226-5256

販売元

株式会社 **カネカメディックス**

<http://www.kaneka-med.jp/>

東京事業所 〒107-6028 東京都港区赤坂1-12-32(アーク森ビル)

TEL.050-3181-4100

大阪事業所 〒530-8288 大阪市北区中之島2-3-18(中之島フェスティバルタワー)

TEL.050-3181-4060

ジェイス®

自家培養表皮

指定再生医療等製品

ジェイス®に関するお問い合わせは

医療従事者専用

TEL: 0533-67-3682

受付時間: 9:00~17:00

ジェイス 承認番号 21900FZX00039001
承認年月日 2007年10月29日
一般的名称 ヒト(自己)表皮由来細胞シート
類別 ヒト細胞加工製品 01 ヒト体細胞加工製品

保険適用 特定保険医療材料

重症熱傷、先天性巨大色素性母斑
栄養障害型表皮水疱症 および
接合部型表皮水疱症の治療に貢献する、
日本初の再生医療製品。

ジェイスは、動物由来の原料（ウシ血清、マウス由来細胞及びブタ脾臓由来トリプシン）を用いて製造しています。安全性確保のためにウイルス試験等を実施していますが、動物由来原材料を使用していることに起因する感染症の危険性を完全に排除できないことから、本品は疾病の治療上の必要性を検討の上、必要最小限の使用にとどめてください。

ジェイスは、患者自身の皮膚組織を採取し、分離した表皮細胞を培養し、シート状に形成して患者自身に使用する「自家培養表皮」です。

【効能、効果又は性能】

【重症熱傷】

自家植皮のための患皮面積が確保できない重篤な広範囲熱傷で、かつ、受傷面積として深達性Ⅱ度熱傷創及びⅢ度熱傷創の合計面積が体表面積の30%以上の熱傷を適応対象としています。

表皮細胞シートは、Ⅲ度熱傷創において、再構築された真皮に適用し、創を閉鎖することを目的とします。真皮の再構築は、原則として同種皮膚移植によって行ってください。

なお、深達性Ⅱ度熱傷創への使用は、Ⅲ度熱傷と深達性Ⅱ度熱傷が混在し、分けて治療することが困難な場合に限ります。

【先天性巨大色素性母斑】

表皮細胞シートは、先天性巨大色素性母斑を切除した後の創部に適用し創を閉鎖することを目的とします。

【栄養障害型表皮水疱症および接合部型表皮水疱症】

難治性又は再発性のびらん・潰瘍を有する栄養障害型又は接合部型表皮水疱症の患者を適応対象としています。表皮細胞シートは、難治性又は再発性のびらん・潰瘍部に適用し、上皮化させることを目的とします。

●効能、効果又は性能、警告、禁忌・禁止を含む使用上の注意等の詳細につきましては、製品添付文書等をご参照下さい。

製造販売元

株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング

<https://www.jppte.co.jp>

J-TEC

検索

ジェイス®の使用に関する情報、安全性に関する最新の情報は、ホームページでご確認ください。

<2022年10月作成>

EPIFIX[®]

エピフィックス[®]

乾燥ヒト羊膜/絨毛膜同種移植片



選べる足病治療。



300+

EPIFIXは
300種以上の
調節タンパク質を
含有¹⁻³

90+%
DFU
が治癒

6週目で糖尿病性
足潰瘍 (DFU) 患者の
90%以上が治癒
(海外データ)⁴⁻⁶

71%
VLU
が治癒

16週目で静脈うっ滞性
下腿潰瘍 (VLU) 患者の
71%以上が完全治癒
(多施設RCT、海外データ)⁷



55件以上の臨床
および学術論文を
発表

1. Koob TJ, et al.: J Biomed Mater Res B Appl Biomater. 2014; 102 (6) : 1353-1362.
2. Lei J, et al.: Adv Wound Care (New Rochelle) . 2017; 6 (2) : 43-53.
3. MM-RD-00086, Proteome Characterization of PURION Processed Dehydrated Human Amnion Chorion Membrane (dHACM) and PURION PLUS Processed Dehydrated Human Umbilical Cord (dHUC) Allografts.
4. Zelen CM, et al.: Int Wound J. 2013; 10 (5) : 502-507.
5. Zelen CM, et al.: Int Wound J. 2015; 12 (6) : 724-732.
6. Zelen CM, et al.: Int Wound J. 2016; 13 (2) : 272-282.
7. Bianchi C, et al.: Int Wound J. 2018; 15 (1) : 114-122.

詳しくは弊社ホームページを
ご参照ください。

<https://www.mimedx.jp/>



Purion

プロセスによる加工処理

PURIONプロセスとは、胎盤由来の同種移植片のための弊社独自の加工方法です。さらに安全性を高めるために、最終滅菌も行っています。

MIMEDX

マイメディクスジャパン合同会社
東京都中央区日本橋本町2-3-11
日本橋ライフサイエンスビルディング
TEL:03-4243-6025

GUNZE MEDICAL

グンゼメディカル株式会社

販売業者

グンゼメディカル株式会社

各種資料の請求・購入その他のお問い合わせは
グンゼメディカル株式会社までご連絡ください。

TEL:06-4796-3151 / FAX:06-4796-3150

一般的名称: ヒト羊膜使用組織治癒促進用材料 販売名: エピフィックス (EpiFix) 医療機器承認番号: 30300BZ100019000

警告・禁忌・禁止を含む注意事項等の情報、および安全性情報につきましては、電子添文をご参照ください。

JP-GS-2300017 v2.0
文書管理No. P000424-2 (2024.8)

手術創を早く 感染なく きれいに治す
術後管理の省力化

銀含有の抗菌手術創用ドレッシング

アクアセル®Ag アドバンテージサージカル



さらなる安心を
More Than Silver™ テクノロジー

EDTAとBTCが相乗的に働き、
銀イオンがより効果的に抗菌効果を発揮



コンバテック独自の
ハイドロファイバー®
テクノロジー

DuoActive®

湿潤療法のパイオニア

デュオアクティブ® ETと同じハイドロコロイドを
用いた追従性・密着性に優れた独自構造



銀イオンの抗菌効果
長年の実績とエビデンスをもつ
「アクアセル®Ag」を重層化

Rohto



オートロジェル システム 多血小板血漿ゲル調製キット

 **AutoloGel**
SYSTEM

販売名	: オートロジェル システム
一般の名称	: 多血小板血漿ゲル調製キット
医療機器承認番号	: 30400BZX00273000
クラス分類	: 高度管理医療機器 (クラスⅢ)

ロート製薬株式会社

■ 本社/〒544-8666 大阪市生野区巽西1丁目8番1号
■ 製品に関するお問い合わせ TEL:0120-610-181

各種レーザー・光治療器・ホームケア製品等を取り扱っております。

The Ruby Z1 Nexus

[ザ・ルビー Z1 Nexus]
ルビーレーザー

Qスイッチ ノーマル 694nm

ワンランク上の
ルビーレーザー

医療機器製造販売承認番号
30200BZX00022000



The Ruby nano_Q

[ザ・ルビー nano_Q]
ルビーレーザー

Qスイッチ 694nm

コンパクトな
ルビーレーザー

医療機器製造販売承認番号
22300BZX00301000



PQX Pico Laser

[PQX ピコレーザー]
Nd:YAGレーザー

ピコ秒 532nm 1064nm

Fotona社
次世代
ピコレーザー

医療機器製造販売承認番号
30300BZX00027000



e.f. Fractional CO2 Laser

[フラクショナルモード搭載 炭酸ガスレーザー エフ]
炭酸ガスレーザー

スキャナー&
フラクショナル搭載
炭酸ガスレーザー

医療機器製造販売承認番号
30400BZX00053000
製造販売元:(株)GumBloomberg



CO2 Esprit

[エスレーザー ESPRIT]
炭酸ガスレーザー

皮膚科
形成外科の
必需品

医療機器製造販売承認番号
21300BZZ00188000
製造販売元:(有)エルアイビー



レーザー・光治療を成功へ導くスキンケア

医療機関専売コスメ

plus
RESTORE®
プラスリストア®



<定番>
ナノHQクリーム
シリーズ



<人気アイテム>
クレンジングソープ泡
ホームケア



クレンジングソープ泡
ピールケア



TAホワイト
クリームMD



化粧品の上の一部を認定NPO法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」に寄付しています。
「光老化」啓発プロジェクト委員会に協賛しています。

JMEC
FOR THE PATIENTS' SMILE

株式会社ジェイメック 九州支店

<https://www.jmec.co.jp>

〒854-0036 長崎県諫早市長野町1475-5 TEL.0957-35-8300

本社 〒113-0034 東京都文京区湯島3-31-3 湯島東宝ビル TEL.03-5688-1803

学会・セミナー情報サイト
ご登録募集中!



ベアーメディックは人々の幸せを願い、 医療に貢献いたします。

■ポリジオキサノンモノフィラメント合成吸収糸 モノスティンガー



生体内での長期吸収型モノフィラメント吸収糸です。

生体内埋没後、6週間後の抗張力は、もとの抗張力の約50%。生体内完全吸収期間は、約180日から220日です。

■マイクロ針付縫合糸 (8-0 ~ 12-0)



各種症例に合わせた豊富なバリエーション（200種類以上）をご用意しております。先端の針形状も2種類（マイクロテーパー・マイクロカット）からお選びいただけます。針の長さを1cm単位で自在にカットできるメジャー付もございます。



※メジャー台紙

■ディスポーザブルマイクロバスキュラークリップ



マイクロサージャリーで使用する、血管吻合時の一時止血用クリップです。欧米各国でも使用されている、マイクロサージャリーの必需品です。静脈用・動脈用・リンパ管用など、豊富なバリエーションをご用意しております。

■BEAR 牽引フック



ラテックスアレルギー患者にも安心な「ラテックスフリー」。

片針鋭針、片針鈍針、両端針、糸付き、特大の5種類をご用意しております。

カタログのご希望は下記にご請求ください。



株式会社 ベアー メディック

東京営業所 〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-24 湯島ベアービル
TEL:03-3818-4041 FAX:03-3818-4042



地域未来牽引企業

エアマットレスは 全自動運転の時代へ

次世代型のエアマットレス「スコープ」は
利用者様への最高のケアと介護者様の負担軽減を目的に開発した
「全自動運転」の床ずれ防止・エアマットレスです



体位変換機能付き

SCOPE [スコープ]

全自動運転 + 体圧可視化 ロボティックマットレス

SCOPE Lite [スコープ ライト]

全自動運転 高機能エアマットレス ※ 圧の可視化機能のないモデル

全自動運転① 臥床時の圧対策

全自動運転② 寝床内のむれ対策

見守り 臀部周辺の圧の可視化 ※ スコープのみ

リモコンの全自動ボタンを押すだけで

- さまざまな身体状態の利用者様に適応
- 身体状況が悪化または回復に変化した場合も対応



※ スコープのみ

全自動運転と圧の可視化を実感！

無料体験実施中
(評価機貸出)!!

右のQRコードからご依頼ください



株式会社 **モルテン**

健康用品事業本部 福岡オフィス

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南五丁目 8-25
TEL.092-441-0216 / FAX.092-441-5669

www.molten.co.jp/health

※ 無料体験は予告なく終了する場合がございます

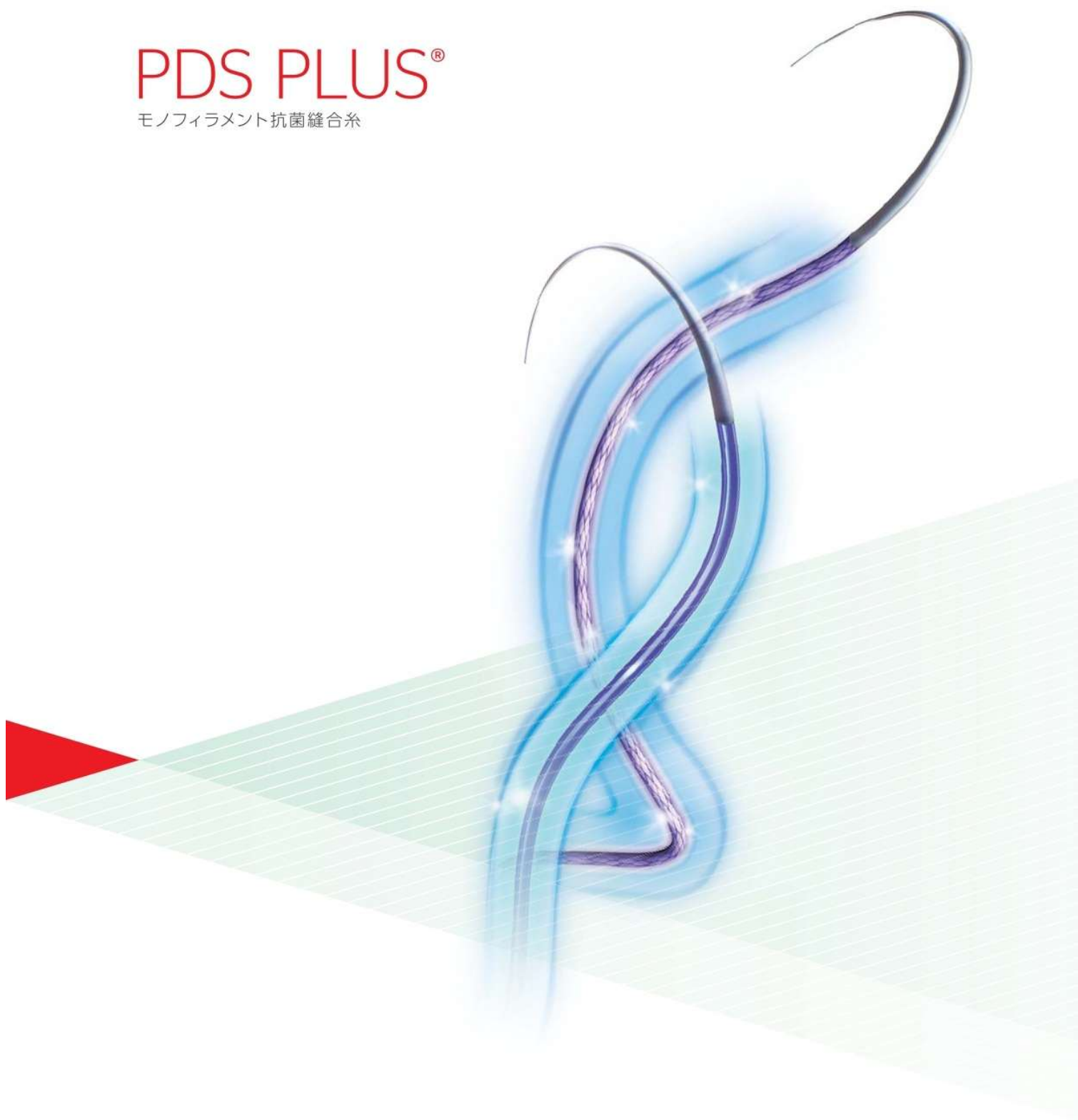
※ 応募が多数の場合は、お待ちいただく可能性がございます

COATED VICRYL PLUS®

ブレイド抗菌縫合糸

PDS PLUS®

モノフィラメント抗菌縫合糸



ETHICON
PART OF THE *Johnson & Johnson* FAMILY OF COMPANIES

製造販売元: ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 メディカルカンパニー 〒101-0065 東京都千代田区西神田3丁目5番2号 TEL (03) 4411-7905
高度管理医療機器 販売名: PDS プラス 承認番号: 22300BZX00333000 ETHB0416-01-201511
高度管理医療機器 販売名: バイクリル プラス 承認番号: 22000BZX01652000 ©J&J KK 2015

Smith+Nephew

+ スミス・アンド・ネフューは
最適な**局所陰圧閉鎖療法**を提供します。

Helping you get **CLOSER TO ZERO**® Delay in wound healing

RENASYS® TOUCH

Negative Pressure Wound
Therapy System

PICO® 7

Single Use Negative Pressure
Wound Therapy System



販売名: RENASYS 創傷治療システム 承認番号: 22400B2X00226000
販売名: PICO 創傷治療システム 承認番号: 22600B2X00226000

スミス・アンド・ネフュー株式会社

〒105-5114 東京都港区浜松町 2-4-1 TEL:03-5403-8830

はスミス・アンド・ネフューの商標です。

©2023 Smith+Nephew

www.smith-nephew.com/ja-jp



笑顔につながる 明日を、共に。



米国に本社を置く、グローバルな研究開発型のバイオ医薬品企業アッヴィ。
私たちが目指すのは、この社会の誰もがその人らしく笑顔ある日々を過ごせること。
そのために、多様な社員が想いをひとつに、
新しい医薬品や治療法を生み出すことに挑み続けます。
そして、医療分野にとどまることなく、同じ想いを持つ人々と共に、
社会課題の解決に向けて取り組んでいきます。

abbvie

アッヴィ合同会社

〒108-0023 東京都港区芝浦三丁目1番21号
msb Tamachi 田町ステーションタワーS
<https://www.abbvie.co.jp/>

新しい驚きと喜びを。

アクリルとシリコーンの2層構造による 新しいドレープをキット化

3M™ V.A.C.® Dermatac™
V.A.C.® グラニューフォーム™
ドレッシングキット



貼付が簡便、
位置調整も可能



皮膚に優しく
不快感を軽減



十分な密閉性を
維持

一般的名称：陰圧創傷治療システム
販売名：V.A.C.Ulti治療システム
医療機器承認番号：22500BZX00204000

弊社の NPWT 製品情報に関しては
こちらをご覧ください。

https://www.3mcompany.jp/3M/ja_JP/medical-jp/npwt/vac/



ご使用の際は製品添付文書および取扱説明書をご参照ください。

Solventum およびそのロゴ、その製品名等に使用される商標は Solventum 及びその関連会社の商標です。3M およびそのロゴは 3M およびその関連会社の商標です。その他の商標はそれぞれの権利者の商標です。

製造販売元

ケーシーアイ株式会社

<http://go.3m.com/medical-jp/>

Please Recycle. Printed in Japan.
© Solventum 2024. All Rights Reserved.
KCI-171-A(0624)

弊社製品に関するお問い合わせ

 0120-897-706

3Mのヘルスケア部門はソルベンタムという独立した企業になりました。



壊死組織除去剤

ネキソブリッド®外用ゲル5g

Nexobrid®

処方箋医薬品 (注意—医師等の処方箋により使用すること)

薬価基準収載

褥瘡・皮膚潰瘍治療剤

処方箋医薬品 (注)

(注)—医師等の処方箋により使用すること。

フィブラスト®スプレー250/500

FIBLAST® Spray 250/500 トラフェルミン (遺伝子組換え) 製剤 薬価基準収載

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報については電子化された添付文書をご参照ください。



製造販売元 [文献請求先及び問い合わせ先]

科研製薬株式会社

東京都文京区本駒込二丁目28番8号
医薬品情報サービス室

2023年6月作成
2NF01CG

福岡から九州の地に、
100年の歴史ある信頼の
医療をお届けします。



本社所在地 福岡県福岡市東区松島1丁目41番21号

TEL 092 - 622 - 8000 (代表) FAX 092 - 623 - 1313

URL <http://www.kishiya.co.jp/>

拠点一覧

本社(福岡)・福岡西・北九州・飯塚・久留米・
佐賀・長崎・大村・熊本・大分・鹿児島・鹿屋・
宮崎・在宅福祉サポートセンター



明日を拓く総合医療商社

株式会社 **キシヤ**

医療機器販売事業

01

総合営業
専門営業
新規開業・病院建替事業
クラウドサービス事業

02

SPD事業 (院内物流管理システム)

SPD事業

03

福祉事業

ストーマ・障がい給付サービス

04

その他

アメリカン・エクスプレスのビジネス・カード
アスクル
施設基準管理システム「iMedy」

FM-105HS

FASMEDO

ワイヤレスヘッドライトカメラセット

Fasmedo®
Medical Originality

その瞬間を、一緒に。術者の視点をリアルタイム共有。



法第二条第四項適用外

販売元

JSS 株式会社ジェイ エス エス

ワイヤレスで、術者の視点を共有。より詳しい製品情報を知りたい方はこちら。

<https://jssco.co.jp/> **JSS 医療**

製品の詳細は
こちら



Syneron Candela 薬事承認製品 Line up

シネロン・キャンデラ製品は、全機種が国内における薬事承認取得機器です。

**IPLとして
国内初**

3つの適応で薬事承認取得

1. 色素性疾患
2. 血管病変
3. 長期減毛

国内初!

フラクショナル治療はPicoWayの
新たな選択になりました

Resolve Fusion™ 532 nm
フラクショナルハンドピース

**ピコ秒レーザーとして
国内初!**

刺青除去で薬事承認取得
3波長薬事承認取得

長期減毛・皮膚良性色素性疾患の
治療目的 薬事承認取得

フラクショナル
リサーフェシング



Nordlys®

皮膚疾患・長期減毛用光治療器
<承認番号：3040082X00032000>



PicoWay®

特定診療報酬算定医療機器に収載
ピコ秒レーザー
KTP / Nd:YAGレーザー
<承認番号：2300082X00270000>



Vbeam II

特定診療報酬算定医療機器に収載
皮膚良性血管病変治療用
レーザー装置
<承認番号：2280082X00358000>



**GentleMax Pro Plus®・GentleLase Pro
GentleMax Pro®/GentleYag Pro**

長期減毛・色素性疾患用レーザー装置
GentleMax Pro Plus<承認番号：3020082X00304000>
GentleLase Pro<承認番号：2280082X00446000>
GentleMax Pro / GentleYag Pro<承認番号：2300082X00128000>



Matrix®

フラクショナル RF
<承認番号：3040082X002330000>

CANDELA®
Science. Results. Trust.

【製造販売元】

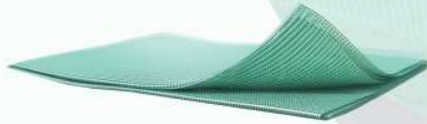
シネロン・キャンデラ株式会社

東京本社/〒104-0061 東京都中央区銀座 6-8-7 交詢ビル 8F TEL. 03-3289-2077 FAX. 03-3289-2160
支店/横浜・名古屋・大阪・福岡 営業所/札幌・仙台・千葉・埼玉・静岡・長野・京都・神戸・岡山
サービスセンター/広島・那覇



sorbact®

微生物を結合させる疎水性ドレッシング



SORBACT® コンプレックス



SORBACT® ジェルドレッシング

販売元：株式会社「センチュリーメディカル株式会社」
製造元：株式会社「ABIGO Medical AB」（スウェーデン）
販売名：SORBACT コンプレックス 承認番号：230008200030000
一時的名称：承認済製品名「ドレッシング」 JMDNコード：76226-000
クラス分類：医療用器具類（III）
販売名：SORBACT ジェルドレッシング 承認番号：230008200030000
一時的名称：二重包装ドレッシング製品名「ドレッシング」 JMDNコード：34082003
クラス分類：医療用器具類（III） SORBACT® ABIGO Medical ABにより 製造されています

Humeca®
Skin Transplantation Technology

Humeca ミーク

Meek



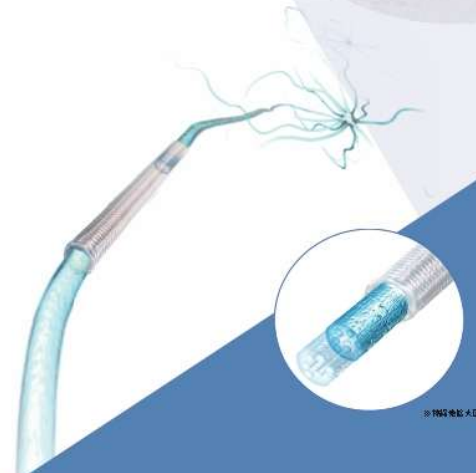
販売元：株式会社「センチュリーメディカル株式会社」
製造元：Humeca B.V.（オランダ）
販売名：MEEK ミーク 承認番号：230008200030000
一時的名称：皮膚移植機 JMDNコード：70447002
クラス分類：医療用器具類（II）
販売名：MEEK ミーク 承認番号：230008200030000
一時的名称：人工皮膚移植機 JMDNコード：32634000
クラス分類：医療用器具類（II）

TOYOBO

神経再生に新たな架け橋を

Nerbridge®

ナーブリッジ®



©1999 電通大田

販売元：株式会社「センチュリーメディカル株式会社」
製造元：株式会社「TOYOBO」（日本）
販売名：NERBRIDGE ナーブリッジ 承認番号：230008200030000
一時的名称：神経再生架け橋 JMDNコード：34082003
クラス分類：医療用器具類（III）
販売名：NERBRIDGE ナーブリッジ 承認番号：230008200030000
一時的名称：神経再生架け橋 JMDNコード：34082003
クラス分類：医療用器具類（III）

CMI Partner in Healthcare
Century Medical, Inc.

センチュリーメディカル株式会社

本社 〒141-8588 東京都品川区大崎1-11-2 TEL.03-3491-1785 FAX.03-3491-1857

04ALL048-01